



ハイ3だより

<https://highland3.com/>



第 19 号

ハイランド3丁目自治会

発行年月日 2023年12月2日

発行責任者 自治会長 岩間 勝男

編集責任者 総務部長 岡田 真吾

印刷責任者 広報部長 矢内 道幸

初開催の3丁目ハロウィン楽しんだよ

○青少年育成部子ども会は 10/29(日)3丁目として初めてのイベント「ハロウィン」を行いました。パンダ公園、三角公園に子ども達と保護者総勢60名が集まり、役員さんから地図をもらって8か所のポイントを回り、お菓子をゲットしておりました。

★このハロウィンイベントを開催するにあたって青少年育成部子ども会は、昨年度3月の役員会議に起案、役員にプレゼンテーションを行い承認され、自治会長作成の年間事業計画に盛り込み、通常総会で承認された案件です。



◎防災訓練無事終了。防災意識の強化に繋ぐ。

○11月5日(日)晴れ空のもと2023年度防災訓練が行われました。今までの3丁目自治会のキーワード「Face to Face」から「Change & Challenge」に変更した現在、役員も若返り新たな発想とアイデアそして想像力で防災訓練について防災委員会を積み重ね、入念に準備をしてきました。それでは訓練内容を報告いたします。

班員の皆さんは第1部訓練のテーマ「黄色いハンカチ掲出訓練」を行っていただきました。ご協力ありがとうございました。

その後、班長、自治会役員、自主防災委員は第2部訓練としてテーマ「活動班別防災訓練」に入ります。

第2部 テーマ 活動班別防災訓練

第2ブロックの班長は隊列を組んでパンダ公園に移動し、パンダ公園に到着後、岩間防災本部長の挨拶、清川防災副本部長の趣旨の説明を行い第1ブロック、第2ブロック合同で担架の作り方・三角巾の使い方、防災倉庫の中身点検及び発電機の使い方、消火栓の取り扱い方法を学びました。



第1第2ブロック班長と自治会役員、防災員がパンダ本部に集合しました。



第2ブロックはパンダ本部に出発の指示を受け班長全員で敬礼! 恥ずかしがらず敬礼してくれまして有難うございます。



次に第3部テーマ「全体消火訓練」です。給食給水班防災委員の斉藤委員と安藤給食給水班長が1丁目にある給水所に軽トラックにて水を汲みに行きました。その水を使用して参加者全員総勢50名で、パンダ公園内でバケツリレーを行いました。これも防災委員会で提案されたアイデアです。

最後に岩間本部長からありがたい講評をいただき、内村美喜防災副本部長から訓練終了宣言で閉めて訓練は無事おわりました。めでたし、めでたし。

記 会計副部長 清川忠克



自治会館で初開催の文化祭 これもまた大成功！



○11月12日(日)自治会館では初めての文化祭を4年ぶりに開催致しました。今まで栗田小学校の体育館で行っていましたが、広い自治会館を木村名誉会員から譲っていただいた私たち自治会役員は購入以降、実は何が何でも絶対にこの場所で文化祭をやろうとプランを温めており、購入当時の児島文体部長から現在の林文体部長への引継ぎ事項として受け継がれていたものであります。

当日は残念ながら雨模様でしたが午後から晴れて関係者を含む150名もの皆様がご来場されました！心より感謝申し上げます。

また来場者の皆様から「良くここまで準備頑張りましたね。」「大変だったでしょ？有難う。」と声をかけていただき、これもひとえに「世代交代で果たせた若い役員の方の知恵とアイデアによる実現」そのものです。そして今年からこんにちの会磯崎さん、細貝さん率いる茶室コーナーのお茶、お菓子代を自治会で負担させて頂き、来場者に無料で振舞いさせて頂き大変好評でした。バザー班の小林さんとも入念に打ち合わせを重ねフリーマーケットも大変盛り上りました。自治会では来場者向けのコーヒー、紅茶の喫茶コーナーを設けこれまた無料でご奉仕。子ども達向けの駄菓子やさんコーナーも大変好評でした。文化祭実行委員長代理の林栄輔文化体育部長、実行副委員長の石上美絵文化体育副部長の絶妙なコンビで、役員や関連団体役員を束ね自治会館で行った文化祭を大成功に導いてくれたことを文化祭実行委員長として感謝します。 岩間 勝男



写真左上へ毎度おなじみ3丁目お雑子会の披露。大迫力であります。この音を聞きつけて、自治会館を訪れた方が徐々に増え始めた瞬間である。

写真上中↑満員御礼の客席。立ち見の姿もうかがえる。

写真右上ノ子ども会による駄菓子屋さん。店番は林文化体育部長。手前は子どもと会話する岩間自治会長。「美味しいもんあったの？」

写真横←中ホールに展示された作品の数々。ご立派です。



写真左上↑林子ども会会長が来場者と談笑中。写真中へ迫力満点の木の置物の作品の説明を来場者に説明する製作者の菊池文夫さん。写真右↗青春うたごえ倶楽部さんによる参加型合唱。



写真左←「踊り」浅野先生ご指導のもと3丁目の子どもたちが披露してくれました。可愛い♡

写真右→「3丁目鉄道模型部」老若男女、鉄道模型運転を楽しんでいただけました。



写真左←落語 柱 波丸 師匠 会場は大盛り上がりで笑いの渦が巻き起こった。写真下👉満員御礼ありがとうございます。

写真右上→こんにちはの会バザー班。ここも大盛況でしたね。写真右下👉品数豊富！フリマもやりました。



文化祭にご来場頂き有難うございました。 3丁目自治会役員一同

◎ 各専門部報告

～ 役員会議の報告事項他、各専門部からのお知らせ ～



○岩間会長⇒

・防災訓練の反省を役員会の中で話し合った。反省すべき点が1点、注意を促さなければいけない案件が1件あったので自治会員の皆様にも水平転換したいと思う。

1点目は参加された班長からのご意見。

第1ブロックパンダ公園本部に行って役員に自分の班のハンカチ掲出数の報告をした。次の指示を役員さんから待っていても一向にない。第1ブロック役員は班長そっちのけでハンカチ掲出数及び要介護者の集計を本部で行っていた。第1ブロックの役員全員が行う必要があるのか？参加している我々班長には見向きもしない。待機してくれとか、その他の指示の説明がまったくなく、ただ待ちぼうけで時間を持て余し、私たち班長は公園内に散らばるしかなかった。これが本当の有事の時だと思うと大丈夫かと心配になった。リーダーがリーダーシップをとれない防災訓練は意味がない。

とのご意見を承った。おっしゃる通りで今後はこのような事がないよう努め、防災本部長として改める。

2点目はある第1ブロックの班長が防災訓練第3部のバケツリレー訓練の時に、私たち防災委員会が時間をかけて会議、打ち合わせを行い、準備万端で訓練方法の創意工夫や班長参加型訓練方法を一生懸命考えて挑んだ訓練に対し、そのほかの班長は黙々と訓練の趣旨を理解して協力していただいているにも関わらず、いきなり大きな声で「逆からした方がいい！」と場の空気や訓練の意味を何も考えず、取り乱す班長がいた。自治会役員、防災委員はその班長を一切相手にせずそのまま訓練を続行したが、そのような行為は決して許されるものではない。やめていただきたい。「ボランティアの美しい風土」が壊された瞬間であり、自治会長として悲しくなる。

・自治会館管理規程と自治会館利用規程が定まった。定期的に自治会館を利用したい組織と団体は話し合いで利用曜日、利用時間を策定する。早い者勝ちと勘違いしている利用団体もいるがそれは違う。有料となる団体もあるので詳しくは会長岩間に連絡をし、打ち合わせ日を案内する。

・個人所有の土地の樹木の剪定、手入れ、伐採を所有者にお願いしたところであるが、何も回答がないので班長提案で3丁目の最高責任者である自治会長名で「要望と署名」を相手方に提出することを役員会で承認した。近隣住民だけではなく役員も署名に協力する旨を役員には指示済。理由として優先順位が非常に高く、会員が困っていることを自治会が専行して動かなくちゃいけないのは当然の事。「会員の声を聴く自治会長」として公言した以上、私がやれることはどんどんやるし動く。しかし、3丁目で永年築していた「ボランティアの美しい風土」とは何なのか？10年以上この問題を自治会は放置していたと思うと申し訳なく思う。これもまさに風土が壊されてしまったとはこのことであろう。優先順位を考えている場合ではない。さっさと動くことが自治会への期待と思ひであろう。

○石上文化体育副部長⇒

・初めて自治会館で行った文化祭にご協力ありがとうございました。今後、自治会事業計画の中の文化祭、旅行は隔年で行っていたが来年以降、文化祭のみの1本化で話を進めています。理由としては参加者減少に伴う旅費の高騰、役員の負担軽減があげられます。



○清川防犯防災部長⇒


・旧自治会センターIから取り外した防犯カメラを自治会館に取り付け完了。
・粟田小避難所運営訓練（班長向け）が行われました。次号で報告いたします。

○岡田青少年育成副部長⇒

・餅つき大会は中止します。詳しくは回覧板をご覧ください。
・ハイランド3丁目から赤ちゃんが誕生しました。2023年度通常総会書面決議で可決された第6号議案のハイランド3丁目自治会施行細則の中に（慶弔金）第21条（4）出産 祝儀 10,000円を贈呈するとなっており、この制度が施行され第1号が誕生しました。岩間自治会長及び松澤相談役が力を注ぐ「子ども達も大切に作る3丁目運動」の一環です。自治会役員一同心の底からお祝い申し上げます。本当に本当におめでとうございます！！

○安藤環境衛生部長⇒

・環境衛生部では花植えをパンダ公園で実施しました。




歓迎！新入会員

ようこそ！ハイランド3丁目へ！！！！

IA班 秋山 和人様 他1名
10/7 ご入会

心より歓迎し、私たち自治会役員は
真心こめてサポート致します。

総務部長 岡田



誕生！新入会員

元気にすくすく育ててください！！！！

IA班 秋山 和人様 長男 北斗くん
10/14 誕生

心より歓迎し、私たち自治会役員は
真心こめて子育てサポート致します。

青少年育成部長・子ども会 会長 林 まり子

人と人のつながり・巡り合いのたすきリレー

3丁目自治放談【第5回】

この方無くして3丁目は語れない。言うなれば重鎮で、自治会の正義の味方、真のご意番!!!

伊藤 保信 副会長

新コーナー「3丁目自治放談」は第5回を迎えました。3丁目のさまざまな人たちに、ざっくばらんに語ってまいります。人と人のつながり・巡り合いのたすきリレーの始まりです。次はあなたがご指名を受ける番かもしれません。役員、関連団体の方だけではなく3丁目会員すべてがリレーの選手です。

第5回は現在3人いる自治会副会長の1人で現在5年目。悠遊くらぶにも所属し、会報にも投稿なされている伊藤保信副会長です。それではお話を聞いていきましょう。(利き手・矢内広報部長)

広報：自治放談の時間の時間がやってきました。早速伊藤副会長にお話を聞いていきますね。

ハイランド3丁目にはいつ頃越してこられたのですか？

伊藤：42年前だと思います。

広報：ほほう、ハイランドに42年ですか。それは長いですね。さて伊藤副会長は趣味が多彩と聞いておりますがどんな趣味でしょうか？

伊藤：1～2月はスキー、3月4月はミニトマト、トマト、ナス、オクラ、キュウリなどの種を蒔き、発芽から生長過程を楽しんでいます。5月6月はタマネギの収穫とミニトマトなど生長した苗を畑に植え、7月～8月は収穫、9月はタマネギの種をポット30個に蒔き、11月まで育て、11月中旬には地面にマルチをかぶせて雑草が生えないようにしてから15cm間隔で植えつけています。その他に友達と卓球、テニスなど運動をしています。

広報：自治会での伊藤副会長の目標や思いはなんですか？

伊藤：会則第1章第3条(目的)から会員相互の親睦と健康、さらに明るく住みやすい町を目指して自治会活動を頑張っています。

広報：最後に一言、伊藤副会長からハイ3だよりをしみにしている読者をお願いします。

伊藤：年金生活になってからは仲間と同じ目標に向かって活動することで、親しみ、仲良くなり、心の貯金を増やしています。心の貯金とは物欲ではなく、精神的なことです。一日一日を健康で安心した日を過ごすことにより心の貯金が増えていきます。増えることにより充実した一日になります。これからも体力気力がある限り心の貯金を増やすことに努力したいと思っています。

広報：自由に書いてください

伊藤：今年の7月に妻が右手をケガ、包丁を持ってなくなり、私が食事を作ることになりました。今までは後片付けはしていました。しかし、料理は妻に任せていたので、包丁での材料の切り方から、料理の手順などを教えてもらいながら覚えてきました。今では朝食は私が作り、後片付けもしています。この5ヵ間でいろいろな料理を覚えました。今頃遅いと思いますが、毎日の料理を考え、作ることを大変であることを理解し感謝しています。男女平等といってもまだまだ女性に負担が多いので、少しでも協力出来ることは進んでやるように思っている今日です。

広報：あっそうそう、伊藤副会長、第6回目の3丁目自治放談は誰にタスキを渡しますか？

伊藤：川窪監事をお願いします。

広報：伊藤副会長、お忙しい中ありがとうございました。伊藤副会長の思いが伝わり、良くわかりました。それではお名残り惜しいですが、今回のインタビューを終わりにしたいと思います。次回【第6回】は川窪監事です。それではみなさん、バイなら。



伊藤副会長

編集後期

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の今回、素手でこねる餅が直接交わりインフルエンザも流行しているので「もつき大会」が急遽中止となった。よって年間事業計画の大きな行事はこれにて終わりを告げようとしている。特に目立ったトラブルもなく事業をこなしてくれた役員諸氏には大変感謝する。ついでに言うと、隔年で行われていた自治会主催の「旅行」も時代の変化と特に文化体育部の負担軽減のため事業計画から外す方向で進めるよう、文化体育部長には指示をした。今まで当たり前のようになってきた年間行事が当たり前のようにならなくなってきたのは今に始まった事ではないが、それをどうやって廃止に持っていく事が重要。すなわちこのご時世、それを躊躇なく廃止する決断をするのも会長が変わった今だからこそ、法人化した今だからこそ、世代交代が実現した今だからこそ、今がチャンスで今しかない。昔はああったとか、こうゆうやり方でやっていたとかはもはや通用しない時代。本当に廃止していか役員で段階を踏んで検討するより、素早い判断を会長として担当の部長に指示をだすのが自治会長の使命である。私の事を上から目線だと言う人がいるが、わざとそんな言動をする攻撃的な考えでもなく、どちらかと言えば無意識にやっちゃうのかもしれませんが、私は役員に協力してもらって、やることはやっていると自分で自分を褒めてやっている。もしも丁内でトラブルを抱えていたら何なりとご相談ください。自治会長 岩間 勝男